

平成28年度
国家公務員

海上保安学校学生採用試験 特別

船舶運航システム課程
－ 高等学校卒業程度 －

受 験 案 内
人事院・海上保安庁

海上保安学校学生は・・・

○船舶運航システム課程

海上保安学校(舞鶴市)において海上保安業務に必要な学科、技術などについて1年間の教育を受けた後、海上保安官として海難救助、海上犯罪の取締りなどの業務のほか、船舶の運航・整備、機関の運転・整備、経理・補給・庶務・調理の業務に従事します。

◇受験資格◇

- 平成28年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して6年を経過していない者及び平成28年9月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
- 高等専門学校の第3学年の課程を修了した者であって、平成28年4月1日において当該課程を修了した日の翌日から起算して6年を経過していないもの等人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

◇試験の区分◇

船舶運航システム課程

◇採用予定数◇

約250名

採用予定数は、3月7日現在の見込みです。3月中旬に、人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAVI)において採用予定数を更新しますので、確認してください。

◇試験の日程◇

インターネット申込み受付期間			
受付期間	4月1日(金) 9:00～4月8日(金)[受信有効]		
	○できるだけインターネット申込みを利用してください。 ○インターネット申込専用アドレス [http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html] ○申込み受付期間最終日までに申込データを受信完了したものに限り受け付けます。		
郵送又は持参申込み受付期間			
4月1日(金) 9:00～4月5日(火)[通信日付印有効]			
○申込み受付期間最終日までの通信日付印有効。 ○郵送又は持参の受付期間が短いので注意してください。			
第1次試験	実施日	試験種目	合格者発表日
	5月15日(日) 12:00(受付開始) 12:30(試験開始) 15:30(試験終了)	基礎能力試験(多肢選択式) 作文試験	6月3日(金)
第2次試験	6月9日(木)～	人物試験	(最終合格者発表日)
	6月21日(火)	身体検査	7月15日(金)
	※第1次試験合格通知書で指定する日時 (日時の変更は、原則として認められません。)	身体測定	
		体力検査	

この試験を受けられない者

- 日本の国籍を有しない者
- 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることのできない者
 - 成年被後見人、被保佐人(準禁治産者を含む。)
 - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

☆ 海上保安庁の業務内容及び海上保安学校の教育内容の詳細については、下記又は申込先(3ページの表に掲げる官署)に照会してください。

海上保安庁総務部教育訓練管理官付学校教育係
〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3
電話 (03) 3580-0936

○海上保安庁ホームページ [http://www.kaiho.mlit.go.jp/opn/saiyou/bosyu/]
○海上保安学校ホームページ [http://www.kaiho.mlit.go.jp/school/]

◇試験種目・試験の方法◇

試験	試験種目	内 容	配点比率	解答時間
第1次試験	基礎能力試験 (多肢選択式)	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 出題数は40題、うち知能分野20題(文章理解⑦、課題処理⑦、数的処理④、資料解釈②)、知識分野20題(自然科学⑤、人文科学⑨、社会科学⑥)	$\frac{3}{4}$	1時間 30分
	作文試験	文章による表現力、課題に対する理解力などについての筆記試験	*	50分
第2次試験	人物試験	人柄、对人的能力などについての個別面接	$\frac{1}{4}$	
	身体検査	主として胸部疾患(胸部エックス線撮影を含む。)、血圧、尿、その他一般内科系検査	*	
	身体測定	身長、体重、視力、色覚、聴力についての測定	*	
	体力検査	上体起こし、反復横跳び、鉄棒両手ぶら下がりによる身体の筋持久力等についての検査	*	

- (注) 1 ○内の数字は出題予定数です。
 2 第1次試験合格者は、「基礎能力試験(多肢選択式)」の成績で決定します。
 「作文試験」は第1次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格者決定に反映します。
 3 第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。
 4 「配点比率」欄に、*が表示されている試験種目は、可否の判定のみを行います。
 5 合格者の決定方法の詳細については、人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAVI)を御覧ください。
 6 身体検査の際に、既往歴及び手術歴について確認します。

◎体力検査の内容

基準に達しないものが一つでもある場合は、体力検査で不合格となります。

- 上体起こし(筋持久力)… ひざを曲げ、あおむきに寝た姿勢で、30秒間のうちに何回上体を起こすことができるかを検査します。
 男子21回以上、女子13回以上を基準とします。
 反復横跳び(敏しょう性)… 100cm間隔に引かれた3本のライン上で、20秒間のうちに何回サイドステップすることができるかを検査
 します。男子44回以上、女子37回以上を基準とします。
 鉄棒両手ぶら下がり… 水平に設置された直径約2.8cmの鉄棒を両手で握り、両足を床から離してぶら下がり、10秒以上耐え
 ることができるかを検査します。

次のいずれかに該当する者は不合格となります。※申込みに当たっては、下記の基準(数値)に十分留意してください。

- 身長が男子157cm、女子150cmに満たない者
 ○体重が男子48kg、女子41kgに満たない者
 ○視力(裸眼又は矯正)がどちらか一眼でも0.6に満たない者
 ○色覚に異常のある者(職務遂行に支障のない程度の者は差し支えない。)
 ○どちらか片耳でも2,000、1,000、500各ヘルツでの
 検査結果をもとに算出した聴力レベルデシベル
 が、40デシベル以上の音の失聴のある者
 ○四肢の運動機能に異常のある者

◇試験 地◇

第1次試験地	札幌市	函館市	小樽市	旭川市	釧路市	第2次試験地	小樽市	塩釜市	横浜市
	青森市	盛岡市	塩釜市	秋田市	東京都		新潟市	名古屋市	舞鶴市
	横浜市	新潟市	松本市	静岡市	名古屋市		神戸市	神戸市	高松市
	金沢市	京都市	舞鶴市	大阪市	神戸市		松山市	神戸市	高松市
	和歌山市	米子市	広島市	高松市	松山市		佐世保市	北九州市	鹿児島市
	高知市	福岡市	北九州市	長崎市	佐世保市		鹿児島市		
	対馬市	熊本市	大分市	宮崎市	鹿児島市				
	奄美市	那覇市	石垣市						

- (注) 1 第1次試験地及び第2次試験地については、それぞれ受験に便利な1都市を選んでください。
 2 試験場は、原則として上記都市内に設けますが、申込者数等の状況に応じて、上記都市周辺に設ける場合もあります。
 3 受験申込受理後における「試験地」の変更は認められません。ただし、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲(転居の場合、第1次試験地の変更は、4月11日(月)17時までに申し出た場合に限る。)で変更が認められます。

◇多肢選択式試験の正答番号の公表について◇

第1次試験の「基礎能力試験(多肢選択式)」の正答番号については、第1次試験日の翌日の5月16日(月)から人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAVI)に掲載します。

なお、詳細については、第1次試験日に配布する「受験心得」を御覧ください。

◇合格者の発表◇

- 第1次試験合格者発表……6月3日(金)9時
 最終合格者発表……7月15日(金)9時
 発表場所……人事院事務総局(〒100-8913 東京都千代田区霞が関1-2-3 電話 (03) 3581-5311)
 人事院各地方事務局・人事院沖縄事務所(4ページに掲載)
 海上保安大学校・海上保安学校 (4ページに掲載)
 各管区海上保安本部、大阪海上保安監部(3ページに掲載)
 函館・小樽・釧路・青森・宮城・秋田・※東京・横浜・新潟・清水・金沢・舞鶴・和歌山・境・高松・松山・高知・
 福岡・長崎・佐世保・対馬・熊本・大分・宮崎・奄美・石垣の各海上保安部(3ページに掲載)
 ※東京海上保安部の所在地等は、次のとおりです。
 〒135-0064 東京都江東区青海2-7-16 電話 (03) 5564-1118

合格者には合格通知書を郵送します。「第1次試験合格通知書」には第2次試験の日時・試験場を指定していますので、第1次試験合格通知書が6月4日(土)までに到着しない場合は、6月6日(月)に人事院人材局試験課(電話 (03) 3581-5311 内線2333)に問い合わせてください。

なお、第1次試験合格通知書で指定する第2次試験の日時の変更は、原則として認められません。

インターネットにおいても、合格者の受験番号を掲載します。アドレス等の詳細については、第1次試験日に配布する「受験心得」を御覧ください。

◇受付から第1次試験日までの注意事項◇

- **受付期間（郵送又は持参申込み）** 4月1日（金）～4月5日（火）
 郵送の場合は4月5日（火）までの通信日付印があるもの、持参の場合は4月5日（火）17時までに提出されたものに限り受け付けます。なお、できるだけ郵送等によらず、インターネット申込みを利用してください。
- **申込方法**
 「受験申込書記入要領」（5・6ページ参照）に従って、受験申込書に必要事項を正確に記入して、希望する第1次試験地に対応する下表の申込先へ提出してください。
 受験申込書を郵送する場合には、郵便局の窓口で持参して、**簡易書留**の手続きを行い、「**受領証**」は受験票が届くまで大切に保管してください。なお、申込先へ持参する場合の受付時間は、9時から17時までです。
 氏名、生年月日等については、受験資格の有無などの確認を行いますから、**正確**に記入してください。
- **申込みに関する注意事項**
申し込むことができる「試験地」は一つに限り、また、受験申込みの受理後における変更は認められません。
 ただし、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲（転居の場合、第1次試験地の変更は4月11日（月）17時までに申し出た場合に限る。）で変更が認められます。
申込みは、インターネット、郵送又は持参のいずれか一つに限り、二つ以上の申込みをした場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。
 「試験地」以外の申込内容の訂正は、第1次試験の際に受け付けます。申込内容等の訂正を目的として再度申し込むことは絶対にしていただき。
 誤記や未記入がある場合には、補正を行うため適宜連絡をします。申込みをした日から4月15日（金）の間（土・日曜日は除く。）は必ず連絡が取れるようにしてください。補正ができなかった場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。
- **身体に障害があるため、着席位置の指定等、受験の際に何らかの措置を希望される方は、あらかじめ申し出てください。（事前の届出又は許可が必要です。）**
 申込時にあらかじめその旨を第1次試験地を所管する各管区海上保安本部等（下記の申込先参照）に申し出るとともに、受験申込書の「身体に障害があるため、受験の際に特に希望する措置の内容」欄に赤字で希望する措置の内容を明記（6ページ参照）してください。

【申込先】

第1次試験地	申 込 先	所 在 地	電 話 番 号
札幌市	第一管区海上保安本部	〒047-8560 小樽市港町5-2	(0134)27-0118
函館市	函館海上保安部	〒040-0061 函館市海岸町24-4	(0138)42-1118
小樽市	小樽海上保安部	〒047-0007 小樽市港町5-2	(0134)27-6118
旭川市	第一管区海上保安本部	〒047-8560 小樽市港町5-2	(0134)27-0118
釧路市	釧路海上保安部	〒085-0022 釧路市南浜町5-9	(0154)22-0118
青森市	青森海上保安部	〒030-0811 青森市青柳1-1-2	(017)734-2423
盛岡市	第二管区海上保安本部	〒985-8507 塩釜市真山通3-4-1	(022)363-0111
塩釜市	宮城海上保安部	〒985-0011 塩釜市真山通3-4-1	(022)363-0114
秋田市	秋田海上保安部	〒011-0945 秋田市土崎港西1-7-35	(018)845-1621
東京都	第三管区海上保安本部	〒231-8818 横浜市中区北仲通5-57	(045)211-1118
横浜市	横浜海上保安部	〒231-0001 横浜市中区新港1-2-1	(045)671-0118
新潟市	新潟海上保安部	〒950-0072 新潟市中央区竜が島1-5-4	(025)247-0137
松本市	第九管区海上保安本部	〒950-8543 新潟市中央区美咲町1-2-1	(025)285-0118
静岡市	清水海上保安部	〒424-0922 静岡市清水区日の出町9-1	(054)353-1118
名古屋市	第四管区海上保安本部	〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12	(052)661-1611
金沢市	金沢海上保安部	〒920-0211 金沢市湊4-13	(076)266-6115
京都市	第八管区海上保安本部	〒624-8686 舞鶴市宇下福井901	(0773)76-4100
舞鶴市	舞鶴海上保安部	〒624-0946 舞鶴市宇下福井901	(0773)76-4120
大阪市	大阪海上保安監部	〒552-0021 大阪市港区築港4-10-3	(06)6571-0221
神戸市	第五管区海上保安本部	〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1	(078)391-6556
和歌山市	和歌山海上保安部	〒640-8287 和歌山市築港6-22-2	(073)402-5850
米子市	境海上保安部	〒684-0034 境港市昭和町9-1	(0859)42-2532
広島市	第六管区海上保安本部	〒734-8560 広島市南区宇品海岸3-10-17	(082)251-5111
高松市	高松海上保安部	〒760-0064 高松市朝日新町1-30	(087)821-7013
松山市	松山海上保安部	〒791-8058 松山市海岸通2426-5	(089)951-1196
高知市	高知海上保安部	〒780-8010 高知市棧橋通5-4-55	(088)832-7113
福岡市	福岡海上保安部	〒812-0031 福岡市博多区沖浜町8-1	(092)281-5866
北九州市	第七管区海上保安本部	〒801-8507 北九州市門司区西海岸1-3-10	(093)321-2931
長崎市	長崎海上保安部	〒850-0921 長崎市松が枝町7-29	(095)827-5133
佐世保市	佐世保海上保安部	〒857-0852 佐世保市千尽町4-1	(0956)31-4842
対馬市	対馬海上保安部	〒817-0016 対馬市厳原町東里341-42	(0920)52-0640
熊本市	熊本海上保安部	〒869-3207 宇城市三角町三角浦1160-20	(0964)52-3103
大分市	大分海上保安部	〒870-0107 大分市大字海原字地浜916-5	(097)521-0112
宮崎市	宮崎海上保安部	〒887-0001 日南市油津4-12-1	(0987)22-3022
鹿児島市	第十管区海上保安本部	〒890-8510 鹿児島市東郡元町4-1	(099)250-9801
奄美市	奄美海上保安部	〒894-0034 奄美市名瀬入舟町22-1	(0997)52-5811
那覇市	第十一管区海上保安本部	〒900-8547 那覇市港町2-11-1	(098)867-0118
石垣市	石垣海上保安部	〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-8	(0980)83-0118

○ 受験票の発送

受験票は4月26日(火)に郵送する予定です。なお、5月6日(金)までに届かない場合は、第1次試験地、受験申込書提出年月日、連絡先電話番号などを明示して、申込先に5月9日(月)17時までに問い合わせてください。

○ 第1次試験に関する注意事項

受験票には、本人であることが明瞭に確認できる写真(3か月以内に撮影した脱帽・上半身・正面向きの縦4cm横3cmのもの)を貼り、第1次試験当日に必ず持参してください。

第1次試験の試験開始時刻(12時30分)に遅れた場合は、受験は認められません。受験票記載の試験場において必ず試験開始時刻までに受付(12時00分開始)を済ませ、指定された席に着席してください。

試験場によっては、試験場入り口と受付場所が相当離れているところもありますので、時間に余裕を持って行動してください。

◇合格したら◇

1 最終合格者は、採用候補者名簿(1年間有効)に得点順に記載されます。海上保安学校では、この名簿に記載された者の中から本人の成績等を考慮の上、逐次採用のため意向調査を行い最終的に採用者(入校者)を決定し、採用者(入校者)は、10月上旬に入校することになります。(最終合格者数は、辞退者数を考慮して決定されます。)

これらの手続については、合格通知書が到着した後に**海上保安学校から説明書が送付されますので**、それを参照してください。

2 入校後は、航海・機関・主計の各コースに分かれて、海上保安業務に必要な学科や技術などについて1年間の教育を受けた後、海上保安官として業務に従事します。

◇給 与◇

採用当初の俸給月額額は、144,600円です。

(注) 1 この額は、「一般職の職員の給与に関する法律」の規定によるもので、行政職俸給表(一)1級5号が適用された平成28年4月1日の給与の例です。

2 上記のほか、次のような諸手当が支給されます。

扶養手当…扶養親族のある者に、配偶者月額13,000円等

期末手当・勤勉手当(いわゆるボーナス)……1年間に俸給等の約4.2月分

◇平成27年度の実施結果◇

申込者数	第1次試験合格者数	最終合格者数
9,328(1,780)	1,870(406)	808(182)

(注) ()の数字は女性を内数で示す。

★この試験のほか、次の採用試験が行われます。

・海上保安学校学生(船舶運航システム課程、航空課程、情報システム課程、海洋科学課程)

受付期間 インターネット 7月19日(火)～7月28日(木)

郵送・持参 7月19日(火)～7月21日(木)

・海上保安大学校学生

受付期間 インターネット 8月25日(木)～9月 5日(月)

郵送・持参 8月25日(木)～8月29日(月)

◆問合せ先◆

この試験に関する問合せ・受験申込用紙の請求等は、申込先(3ページの表に掲げる官署)のほか、下表の機関に行ってください。(9:00～17:00(土・日曜日及び祝日等の休日は除く。))

下表の機関は、申込先ではありません。

問合せ先	電話番号	問合せ先	電話番号
人事院北海道事務局	(011)241-1248	人事院東北事務局	(022)221-2022
人事院関東事務局	(048)740-2006～8	人事院中部事務局	(052)961-6838
人事院近畿事務局	(06)4796-2191	人事院中国事務局	(082)228-1183
人事院四国事務局	(087)831-4765	人事院九州事務局	(092)431-7733
人事院沖縄事務所	(098)834-8400		
海上保安大学校	(0823)21-4961	海上保安学校	(0773)62-3520

人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAVI) [<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>]

◆学 歴 欄◆(口内にレ印を忘れないこと。)

- ・「最終学歴」については、区分欄の①～⑤及び履修状況欄の①～④に漏れなくチェックしてください。
- ・短大に相当しない専修学校はその他にチェックしてください。
- ・中等教育学校は高校等にチェックしてください。
- ・「受験資格となる学歴」については、「最終学歴」が大学、短大又は専修学校の場合は、高校名と卒業年を記入し、また、高専の場合は、学校名と第3学年の課程を修了した年を記入してください。
- ・「最終学歴」と「受験資格となる学歴」が同じ場合は、「受験資格となる学歴」欄の記入は不要です。

◆電話番号欄◆

(連絡先) ……………確実に連絡の取れる電話番号を記入してください。(自宅電話番号、携帯電話番号、PHS番号など)
(上記以外の連絡先) ……「連絡先」欄に記入した電話番号以外で連絡の取れる電話があれば、その電話番号を記入してください。

受験申込書に誤記や未記入がある場合には、補正を行うため連絡することがありますので、申込みをした日から4月15日(金)の間(土・日曜日は除く。)は、必ず連絡が取れるようにしてください。

◆現住所欄◆

郵便番号等を記入し、現住所は都道府県名を省略し、アパート名、室番号、同居先も記入してください。住所の漢字部分にはフリガナを付けてください。

この住所は受験票、合格通知書等の送付先となりますので、正確に記入してください。(住民票の住所と異なる場合は、確実に連絡の取れる住所を記入してください。)

現住所の市(郡)は、次のように省略せずに記入してください。

【例】正 大阪市福島区福島1-1-60 誤 ~~福島区福島1-1-60~~

丁目・番地等は、次のように省略して記入してください。

【例】正 千代田区霞が関1-2-3 誤 ~~千代田区霞が関1丁目2番3号~~

◆身体に障害があるため、受験の際に特に希望する措置の内容欄◆

受験の際に、身体に障害があるため着席位置の指定等を希望する場合は、赤字で希望内容を明記するとともに、申込前にその旨を申込先(3ページ参照)に申し出てください。

◆切手欄◆

120円切手を1枚、枠内に必ず貼ってください。

平成28年度 国家公務員採用試験受験申込書

私は試験の名称欄に掲げる国家公務員採用試験を受験したいので申し込みます。
私は日本国籍を有しており、国家公務員法第38条各号のいずれにも該当していません。
また、この受験申込書の記載事項は事実と相違ありません。

G ※		記入年月日 平成 28年 4月 1日	
(カタカナ) ウニノ タイスケ		性別	
氏名(自筆) (漢字) 海野大輔		① <input checked="" type="checkbox"/> 男 ② <input type="checkbox"/> 女	
試験の名称 海学(特別)	(コード) 3 2	試験地 第1次試験地 福岡市	(コード) 8 1 1
試験の区分 船舶	(コード) 1 1	試験地 第2次試験地 北九州市 福岡市	(コード) 8 1 2
生年月日	① <input type="checkbox"/> 昭和 ② <input checked="" type="checkbox"/> 平成 9年 10月 1日生		
最終学歴(在学中、中退を含む)			
区分	① <input type="checkbox"/> 大学 ② <input type="checkbox"/> 短大・高専 ③ <input type="checkbox"/> 専修学校(専門課程) ④ <input type="checkbox"/> 高校等 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> その他		
履修状況	既卒 ① <input type="checkbox"/> 昭和()年 卒 ② <input type="checkbox"/> 平成()年 修了	在学中 ② <input checked="" type="checkbox"/> 平成29年3月 卒見 ③ <input type="checkbox"/> 学年在 (②以外) 修見	④ <input type="checkbox"/> 中退
最終学校名 沖浜情報専門学校	学部(科)名 情報学科	学校所在地 福岡 都道府県 福岡	
受験資格となる学歴【最終学歴と同じ場合は記入の必要はありません。】 ※必ず高校又はそれに相当する学歴を記入してください。			
区分	<input type="checkbox"/> 高専3学年 <input checked="" type="checkbox"/> 高校等 <input type="checkbox"/> その他		
履修状況	既卒 <input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成(28)年3月 卒 ・修了	在学中 <input type="checkbox"/> 平成29年3月 卒見・修見	
学校名 沖浜高等学校	学部(科)名 普通科	学校所在地 福岡 都道府県 福岡	
高等学校卒業程度認定試験の合格者	合格年月日 平成 年 月 日	証書番号 第 号	
連絡先(申込者本人と 確実に連絡の取れる 電話番号)	☎ (090) ×××× - ××××		
上記以外の申込者本人の連絡先	☎ (092) ×××× - ××××		
住所	〒812 — 0031 (都道府県名を省略し、丁目・番地等は、ハイフン‘-’で記入してください。) フリガナ フクオカシ ハカタフオキハママチ アオウミコーボ 福岡市博多区沖浜町1-22 青海コーポ1		
身体に障害があるため、受験の際に特に希望する措置の内容			

※印を除く全ての欄に、必要事項を漏れなく正確に記入してください。

(注意事項)

記載事項に不正があると受験が無効となる場合があります。
現住所は、受験票の送付先となりますので、正確に記入してください。
受験申込書を出す際に、もう一度誤記及び未記入がないか確認してください。



受験票郵送料として、必ず左の枠内に
120円切手1枚を剥がれないよう全面
のにり付けして貼ってください。

* 記入漏れがないか再度確認しましょう。
120円切手は貼ってありますか。
申込先は間違っていないですか。

平成28年度 国家公務員採用試験受験申込書

私は試験の名称欄に掲げる国家公務員採用試験を受験したいので申し込みます。
私は日本国籍を有しており、国家公務員法第38条各号のいずれにも該当していません。
また、この受験申込書の記載事項は事実と相違ありません。

G	※	記入年月日 平成 年 月 日	
(カタカナ)			
氏名(自筆) (漢字)		性別	①□男 ②□女
試験の名称	(コード) 海学(特別) 3 2	試験地	第1次試験地 (コード)
試験の区分	(コード) 船舶 1 1	試験地	第2次試験地 (コード)
生年月日	(①□昭和 ②□平成) 年 月 日生		
最終学歴(在学中、中退を含む)			
区分	①□大学 ②□短大・高専 ③□専修学校(専門課程) ④□高校等 ⑤□その他		
履修状況	既 卒 ①□昭和()年 卒 □平成()年 修了	在 学 中 ②□平成29年3月 卒見 修見 ③□()学年在 (②以外)	④□中退
最終学校名	学部(科)名	学校所在地 都 道 府 県	
受験資格となる学歴【最終学歴と同じ場合は記入の必要はありません。】 ※必ず高校又はそれに相当する学歴を記入してください。			
区分	□高専3学年 □高校等 □その他		
履修状況	既 卒 □昭和 □平成()年3月卒・修了	在 学 中 □平成29年3月卒見・修見	
学校名	学部(科)名	学校所在地 都 道 府 県	
高等学校卒業程度認定試験の合格者	合格年月日	平成 年 月 日	
連絡先(申込者本人と確実に連絡の取れる電話番号)	☎ () -		
上記以外の申込者本人の連絡先	☎ () -		
現住所	〒 (都道府県名を省略し、丁目・番地等は、ハイフン「-」で記入してください。) フリガナ		
所	フリガナ		
身体に障害があるため、受験の際に特に希望する措置の内容			

※印を除く全ての欄に、必要事項を漏れなく正確に記入してください。

(注意事項)

記載事項に不正があると受験が無効となる場合があります。
現住所は、受験票の送付先となりますので、正確に記入してください。
受験申込書を出す際に、もう一度誤記及び未記入がないか確認してください。

切手欄
120円切手
1枚貼付

受験票郵送料として、必ず左の枠内に
120円切手1枚を剥がれないよう全面
にのり付けて貼ってください。